

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

★会場:南あわじ市立三原健康広場

【Aブロック】Aコート					戦評			
	チーム名	得点	チーム名					
1	A-1	リトルパンダ	45	$\begin{pmatrix} 9 & - & 12 \\ 12 & - & 8 \\ 12 & - & 10 \\ 12 & - & 11 \end{pmatrix}$	41	西神ママドル	A-2	第1ピリオド両者共、マンツーマンディフェンスで、西神ママドル④知浦の3Pシュート、⑤野入の得点。一方リトルパンダは、センターを使って全員での攻撃で得点し、一進一退のシーソーゲーム。第2ピリオドに入り、リトルパンダは⑬岩間の3Pシュートでリードするも、ミスがあり互角の戦い。第4ピリオドで、リトルパンダが厳しいディフェンスでミスを誘いリードの中、西神ママドルも最後まで粘るが、リトルパンダが逃げ切った。
2	A-3	芦屋シーサイド	10	$\begin{pmatrix} 0 & - & 12 \\ 4 & - & 9 \\ 4 & - & 9 \\ 2 & - & 13 \end{pmatrix}$	43	アゲインズ	A-4	第1ピリオド、アゲインズペース。芦屋シーサイドは得点に結びつかず苦戦する。第2ピリオド、芦屋シーサイドのタイムアウト後⑨青木のカットインからのセットプレーで初めて得点が入り、続けて⑨青木のカットインシュートが決まり勢いづく。第3ピリオド、芦屋シーサイドの勢いにアゲインズの得点が止まるが、子供たちの大きな声援を受け、シュートが決まりアゲインズの圧勝に終わる。
3	A-5	Funnyゴールド	33	$\begin{pmatrix} 13 & - & 8 \\ 0 & - & 6 \\ 8 & - & 17 \\ 12 & - & 7 \end{pmatrix}$	38	リトルパンダ	A-1	第1ピリオド、両チーム、ファールも少なく、ローペースで進んだ。第2ピリオド、リトルパンダが徐々にリズムをつかみ、逆転した。第3ピリオド、点差はひらいたが、Funnyゴールドも粘り強いディフェンスをしていた。第4ピリオド、小さなミスがお互い多かったが、リトルパンダのシュート力が勝利に導いた。
4	A-2	西神ママドル	26	$\begin{pmatrix} 6 & - & 11 \\ 9 & - & 13 \\ 4 & - & 2 \\ 7 & - & 7 \end{pmatrix}$	33	芦屋シーサイド	A-3	第1ピリオド、芦屋シーサイドの速い攻めをファールで止めるしかなかった西神ママドルだが、第2ピリオド、西神ママドル④の3Pシュートを皮切りに、3連続得点と勢いに乗り4点差に詰め寄る。すかさず、芦屋シーサイドはタイムアウトを要求し、ディフェンスの確認。その後、芦屋シーサイドは安定したゲーム運びで9点差で前半を折り返す。後半両チーム共、トラベリングのミスが目立つ。第3ピリオドは、両チームロースコアで終了した。第4ピリオドは互角の戦い。西神ママドルのファイトあふれるプレーも届かず、芦屋シーサイドが終始バランスの取れたゲーム展開で7点差で勝利した。
5	A-4	アゲインズ	49	$\begin{pmatrix} 17 & - & 7 \\ 12 & - & 2 \\ 6 & - & 6 \\ 14 & - & 8 \end{pmatrix}$	23	Funnyゴールド	A-5	第1ピリオド、ジャンプボールからの速攻で先制点を決め、流れに乗ったアゲインズが主導権を握る。第2・3ピリオド、身長差もありリバウンドに苦戦したFunnyゴールドは、⑤⑦がドライブインを狙うが、手堅い守りを攻めあぐね点差がひらく。第4ピリオド、終始アゲインズのペースで試合を制した。

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

★会場:南あわじ市立三原健康広場

【Bブロック】Bコート					戦評			
	チーム名	得点	チーム名					
1	B-1	ウインク	36	$\begin{pmatrix} 6 & - & 4 \\ 12 & - & 4 \\ 14 & - & 9 \\ 4 & - & 5 \end{pmatrix}$	22	ビッグママ	B-2	第1ピリオド、両チーム、マンツーマンディフェンスで互角の試合運びになる。第2ピリオドに入ると、ウインクが、3Pシュート・速攻と得点を重ね試合の主導権を握る。第3ピリオドに入って、ウインクが、ビッグママのファールを誘うプレーやミドルシュートを確実に決め、波に乗る。第4ピリオドはウインクの粘り強いディフェンスに、ビッグママははてこずり、高さで応戦するも、ウインクの勝利に終わる。
2	B-3	CZ倶楽部	19	$\begin{pmatrix} 6 & - & 6 \\ 3 & - & 10 \\ 4 & - & 9 \\ 6 & - & 13 \end{pmatrix}$	38	ラウンド	B-4	第1ピリオド、互角の戦いが続き、第2ピリオド、速攻からラウンドがペースをつかみ、ラウンドがリードで前半終了。第3ピリオド、お互い激しい当りでファールを重ね、第4ピリオド、ラウンドの外角からのシュート・カットインが決まり、CZ倶楽部が善戦するが、ラウンドが押し切る。
3	B-4	ラウンド	24	$\begin{pmatrix} 14 & - & 8 \\ 5 & - & 11 \\ 3 & - & 10 \\ 2 & - & 14 \end{pmatrix}$	43	ウインク	B-1	第1ピリオドは、ラウンド⑦の連続ゴールにより活気付いて優勢。臨機応変にメンバーチェンジを行う。第2ピリオドで同点とする。第3・4ピリオドは、ラウンドの得点が動かず、ウインクが追い上げ、オフェンス・ディフェンス共に確実なプレーにより、勝利へとつながった。
4	B-2	ビッグママ	44	$\begin{pmatrix} 12 & - & 5 \\ 8 & - & 4 \\ 15 & - & 9 \\ 9 & - & 4 \end{pmatrix}$	22	CZ倶楽部	B-3	第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。両チーム共、攻防を繰り返すが得点動かず。残り2分、ビッグママがポストプレーにて得点を重ねる。第2ピリオド、CZ倶楽部はゾーンディフェンス、ビッグママはマンツーマンディフェンス。CZ倶楽部がゾーンディフェンスに切り替え、オフェンスの波にのるが、その後得点がとまる。残り1/2からビッグママが得点を重ね、前半20-5でビッグママリードで終了。第3ピリオド両チーム共、中・外で得点が入りだす。ビッグママがリバウンドシュート・外から・速攻などが決まり、ビッグママのペースで終わる。第4ピリオド、一進一退の攻防が続くが、ビッグママが速攻で得点差を広げた。

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

★会場:市小学校

【Cブロック】Eコート						戦評		
	チーム名		得点		チーム名			
1	E-1	エンドレスたまご	74	$\begin{pmatrix} 22 & - & 1 \\ 23 & - & 0 \\ 17 & - & 4 \\ 12 & - & 2 \end{pmatrix}$	7	T M C	E-2	第1ピリオドから、エンドレスたまごが波に乗り、パスカットから得点を重ねる。第2ピリオド、TMCはナイスディフェンスでしのぐが、リバウンドがとれず、エンドレスたまごに引き離される。第3ピリオド、エンドレスたまごが、パスカットやリバウンドからの速攻を確実に決める。TMCはオフェンスリバウンドからのシュートで得点する。第4ピリオド、エンドレスたまごのペースのまま、パスカット・速攻でエンドレスたまごが得点を重ね、試合終了。
2	E-3	桜香クラブ	64	$\begin{pmatrix} 21 & - & 6 \\ 7 & - & 4 \\ 21 & - & 7 \\ 15 & - & 2 \end{pmatrix}$	19	MIHARAマザーズ	E-4	第1ピリオドは、立ち上がり、桜香クラブのオフェンスからスタートし、MIHARAマザーズのファールでフリースローとなり、桜香クラブのペースに。その後、MIHARAマザーズのリバウンドからのパスランによって得点を重ねるが、桜香クラブ⑧の3Pシュートにより引き離す。第2ピリオドは、両者共得点に結びつかず、桜香クラブのリードのまま前半終了。第3ピリオドは、MIHARAマザーズが粘り強く中から攻めるが、桜香クラブのディフェンスからの速攻や3Pシュートで再度突き放される。第4ピリオド、終始、桜香クラブのリードのまま試合終了。
3	E-4	MIHARAマザーズ	10	$\begin{pmatrix} 1 & - & 28 \\ 8 & - & 20 \\ 0 & - & 18 \\ 1 & - & 19 \end{pmatrix}$	85	エンドレスたまご	E-1	第1ピリオド開始からの、エンドレスたまごの厳しいオールコートディフェンスにより、MIHARAマザーズがボールを運べずに、点差が開いていく。第2ピリオドにはいり、MIHARAマザーズがゾーンディフェンスと、3Pシュートに活路を見出そうとするが、逆にエンドレスたまご23の効果的な3Pシュートにより点差が開く。後半も、エンドレスたまごのオールコートディフェンスは続き、チーム力の差は如何ともしがたかった。
4	E-2	T M C	18	$\begin{pmatrix} 8 & - & 8 \\ 4 & - & 14 \\ 2 & - & 10 \\ 4 & - & 13 \end{pmatrix}$	45	桜香クラブ	E-3	第1ピリオド、両者互角の戦いで、白熱していた。第2ピリオド、桜香クラブは、ゴール下のボールさばき、うまくつなぎ、得点に結びつくパスアンドランを使ったプレー。第3ピリオド、どちらもディフェンスを頑張り、みんなで取りに行くプレーが見られた。第4ピリオド、速攻やボール回しもあり、速いボール回しが多かった。

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

★会場:三原中学校 (シニア)

【Dブロック】Cコート					戦評			
	チーム名	得点	チーム名					
1	C-1	西神マモデルS	16	$\begin{pmatrix} 6 & - & 4 \\ 2 & - & 9 \\ 2 & - & 6 \\ 6 & - & 6 \end{pmatrix}$	25	アゲインズPLUS	C-2	<p>第1ピリオド、西神マモデルSの早い攻撃に、アゲインズPLUSが少し押され気味。第2ピリオド、徐々にアゲインズPLUSの持ち前の力強さで、追い上げがはじまった。第3ピリオド、アゲインズPLUSの動きが良くなると共に、西神マモデルSのファールが目立ってきた。第4ピリオド、アゲインズPLUSのシュートが決まり、最後そのまま調子を崩さず試合終了。</p>
2	C-3	パープル	12	$\begin{pmatrix} 4 & - & 2 \\ 4 & - & 8 \\ 2 & - & 8 \\ 2 & - & 8 \end{pmatrix}$	26	西播磨ドリーム	C-4	<p>第1ピリオド、両チーム攻撃数・シュート数とも互角にスタートしたが、シュートがあまり決まらずロススコアで終わる。第2ピリオドになって、攻守のスピードがでてきて、シュート率も良くなり、西播磨ドリーム⑨のカットインシュートなどで、逆転した。第3ピリオドが始まると、西播磨ドリームが速攻などで、一気に引き離し、ディフェンスもプレス気味で、相手の8秒オバータイムをさそった。第4ピリオドになり、パープルのディフェンスも強くなったが、西播磨ドリーム⑦のポストからの連携プレーで得点した。</p>
3	C-4	西播磨ドリーム	26	$\begin{pmatrix} 6 & - & 2 \\ 0 & - & 6 \\ 12 & - & 4 \\ 8 & - & 2 \end{pmatrix}$	14	西神マモデルS	C-1	<p>第1ピリオド、西播磨ドリームのペースで終始押し気味だったが、第2ピリオドにはいり、西神マモデルSのディフェンスが積極的になり、西神マモデルSペースで逆転。第3ピリオド、西播磨ドリーム⑦を起点としてポストプレー・リバウンドを確実に取り、再び西播磨ドリームペースで⑬の3Pシュートで突き放した。第4ピリオドになり、西神マモデルSがペースをつかみかけたが、西播磨ドリーム⑬・⑤の速攻で再び突き放した。</p>
4	C-2	アゲインズPLUS	26	$\begin{pmatrix} 8 & - & 2 \\ 0 & - & 6 \\ 10 & - & 4 \\ 8 & - & 2 \end{pmatrix}$	14	パープル	C-3	<p>第1ピリオド、お互いミスの多い立ち上がりでなかなかシュートまでつながらず、堅い立ち上がりでスタートしたが、アゲインズPLUSがディフェンスからリズムをつくり、⑩の3Pシュートから得点を重ねていった。第2ピリオドは、層の厚いアゲインズPLUSがコンスタントにメンバーチェンジを繰り返し、スピードを落とさず攻め、一方パープルはゾーンディフェンスでリバウンドをとり、速攻で反撃し同点とし前半を終えた。第3ピリオド、アゲインズPLUS⑩の3Pシュートで始まり、⑩・⑩と連続で3Pシュートを決め波に乗る。パープルもインサイドを使い、粘り強く攻めたが、シュートを決める事が出来ず、第4ピリオドも勢いに乗るアゲインズPLUSが、点差をひろげていった。パープルも、最後までファイトあふれるプレーで戦い抜いた。</p>

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会
【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

★会場:三原中学校 (シニア)

【Dブロック】Dコート					戦評			
	チーム名	得点	チーム名					
1	D-1	ビッグママ'S	20	$\left[\begin{array}{r} 6 - 4 \\ 6 - 4 \\ 2 - 6 \\ 6 - 8 \end{array} \right]$	22	FINE	D-2	第1・2ピリオド、FINEのセンターにボールを集めるが、ディフェンスにカットされる。ビッグママ'Sも外からのシュートが入らなく、FINEのミスから速攻でシュートを決め12-8で前半を終える。第3ピリオド、FINEは相手のミスから得点を重ね、同点に追いつく。第4ピリオド、FINE⑬のシュートで逆転。ビッグママ'Sの小さなミスから、FINEのゴール下・外からのシュートが決まりだし、点差が開きそうになる。FINEのファールでビッグママ'Sが追い上げ、22シュートで2点差まで追い上げるが、惜しくもタイムアップでFINEの勝利。
2	D-3	エンドレスひよこ	37	$\left[\begin{array}{r} 8 - 0 \\ 6 - 2 \\ 9 - 2 \\ 14 - 10 \end{array} \right]$	14	由良クラブ	D-4	第1ピリオド、エンドレスひよこのパスカットからの速攻などで優位に始まる。第2ピリオド、由良クラブのロングシュートなど打つがなかなか決まらず、終始エンドレスひよこのペースで前半を終える。第3ピリオドは、両チームなかなかシュートが決まらず、残り2分までゲームが動かない。第4ピリオドは由良クラブ⑯の3Pシュートなど応戦するが及ばず、37-14で終える。
3	D-4	由良クラブ	30	$\left[\begin{array}{r} 4 - 6 \\ 6 - 0 \\ 10 - 8 \\ 10 - 4 \end{array} \right]$	18	ビッグママ'S	D-1	第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスで始まる。両チーム決め手をかくも、少ないシュートチャンスを生かし、ビッグママ'Sが先行する。第2ピリオド、由良クラブがリバウンドを頑張る、速攻にもちこむがシュートが決まらず、主導権をにぎりながらも、決め手をかき突き放すことができず、前半終了。第3ピリオド、両チームとも、シュートの確率が上がり、一進一退の攻防が続く。第4ピリオド、リバウンドを制した由良クラブが、優位に試合を進め大勢が決まる。30-18で由良クラブが勝利した。
4	D-2	FINE	16	$\left[\begin{array}{r} 4 - 9 \\ 8 - 6 \\ 0 - 11 \\ 4 - 12 \end{array} \right]$	38	エンドレスひよこ	D-3	第1ピリオド、エンドレスひよこは、マンツーマンディフェンス。速いパス回しで、ポストを使って攻めるが、シュートが決まらず、リング下のシュートも決まらない。FINEはゾーンディフェンスでセットプレーで攻めるも、パスカットされ、シュートまでもっていけない。第2ピリオド、両チーム外からのシュートが決まりだす。リバウンドは、エンドレスひよこが優勢。第3ピリオド、エンドレスひよこのディフェンスの動きがよく、パスカットから得点を重ねた。FINEの攻めのスピードが落ち得点が止まった。第4ピリオド、エンドレスひよこは、2-1-2のゾーンディフェンス。スティールから速攻で、FINEを突き放す展開となった。

第12回フレンドリーカップバスケットボール大会

【兵庫県家庭婦人バスケットボール交歓大会】

開催日 平成21年11月 8日(日)

ブロック別順位一覧

一般

Aブロック	
1位	アゲインズ
2位	リトルパンダ
3位	芦屋シーサイド

Bブロック	
1位	ウイंक
2位	ビッグママ
3位	ラウンド

Cブロック	
1位	エンドレスたまご
2位	桜香クラブ
3位	T M C

シニア

Dブロック	
1位	エンドレスひよこ
2位	西播磨ドリーム
3位	アゲインズPLUS
	由良クラブ